

カルヴァン、ウェーバー

2018 年追試

問 9 次のア～ウは社会における労働をめぐる様々な思想についての説明であるが、それぞれ A～C のどれを表したもののか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

9

ア 営利目的の労働を ^{いや} 賤しいこととする中世までの考え方に反対し、職業は神が与えたものであって、働いて利益を得ることは正当だと主張した。

イ 近代資本主義が生んだ、労働者の酷使などの問題に対し、議会活動を通じて、社会保障制度の整備による労働者の福祉の改善を主張した。

ウ 個人には労働で得た財産を所有する権利があるので、国家が社会福祉制度のために個人の財産を強制的に奪うことは認められないと主張した。

- A カルヴィニズム
- B リバタリアニズム
- C 社会民主主義

- ① アーA イーB ウーC
- ② アーA イーC ウーB
- ③ アーB イーA ウーC
- ④ アーB イーC ウーA
- ⑤ アーC イーA ウーB
- ⑥ アーC イーB ウーA

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第1問	問9	9	②	3

2017年追試

問2 次のア～ウは、神をめぐって考察した近代の思想家の説明であるが、それぞれ誰のものか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

30

ア 自然科学の研究は神への信仰と反するものではなく、むしろ、神の意図を知るために行われるものであり、自然法則を明らかにすることは神を称賛することになると考えた。

イ すべての存在は絶対者である神の摂理によって導かれており、誰が救われるかは、あらかじめ定められているため、その決定を人間の努力によって変えることはできないと主張した。

ウ 世界のあらゆる事象は、唯一にして無限の実体としての神のあらわれであり、神の絶対的必然性のもとにあるとして、そのことを「神即自然」という言葉で表現した。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|-------|---|--------|
| ① | ア | ケプラー | イ | ホッブズ | ウ | ヴォルテール |
| ② | ア | ケプラー | イ | ホッブズ | ウ | スピノザ |
| ③ | ア | ケプラー | イ | カルヴァン | ウ | ヴォルテール |
| ④ | ア | ケプラー | イ | カルヴァン | ウ | スピノザ |
| ⑤ | ア | コント | イ | ホッブズ | ウ | ヴォルテール |
| ⑥ | ア | コント | イ | ホッブズ | ウ | スピノザ |
| ⑦ | ア | コント | イ | カルヴァン | ウ | ヴォルテール |
| ⑧ | ア | コント | イ | カルヴァン | ウ | スピノザ |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第4問	問2	30	④	3

2016 年追試

問 1 16 世紀ヨーロッパの宗教改革の説明として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

29

- ① ルターは、人間が神によって義とされるのは、教会の定める儀式や善行によってではなく、もっぱら信仰によってであると主張した。
- ② ルターは、主著『神学大全』において、僧侶の腐敗を鋭く批判し、教会のもつ既存の権威や権力に対して抵抗しなければならないと主張した。
- ③ カルヴァンは、神の栄光を実現するために、神から与えられた神聖な義務としての職業に勤勉に励むべきであると主張した。
- ④ カルヴァンは、主著『キリスト教綱要』において、神に対する人間の絶対服従を強調し、厳格な神学に基づく教会改革が必要だと主張した。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 1	29	②	2

問 7 次のア～ウは，社会の変革に影響を与えた思想家の説明であるが，それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。

35

ア 従来の教会のあり方を批判し，救済は神の意志により定められているとした。また，神への奉仕としての職業労働を通じて，世俗社会において救済の確信を得ることができるとし，人々に精神的な支えをもたらした。

イ 同時代のイギリス思想の影響から出発し，後に，自然や社会に関する合理的な知識の集大成である『百科全書』において，その編集責任者となるなど，フランスの啓蒙主義思想において中心的な役割を果たした。

ウ マルクス主義を受け継ぎ，帝国主義の時代に対応した新たな社会主義理論を発展させた。また，プロレタリアートによる独裁が必要であると考え，革命運動を指導することで世界最初の社会主義国家を建設した。

- | | | | | | | |
|---|---|--------|---|--------|---|-------|
| ① | ア | トマス・モア | イ | ディドロ | ウ | レーニン |
| ② | ア | トマス・モア | イ | ディドロ | ウ | エンゲルス |
| ③ | ア | トマス・モア | イ | モンテーニュ | ウ | レーニン |
| ④ | ア | トマス・モア | イ | モンテーニュ | ウ | エンゲルス |
| ⑤ | ア | カルヴァン | イ | ディドロ | ウ | レーニン |
| ⑥ | ア | カルヴァン | イ | ディドロ | ウ | エンゲルス |
| ⑦ | ア | カルヴァン | イ | モンテーニュ | ウ | レーニン |
| ⑧ | ア | カルヴァン | イ | モンテーニュ | ウ | エンゲルス |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 7	35	⑤	3

2014 年追試

問 4 西洋近代思想における，キリスト教や神，信仰の捉え方についての説明として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① パスカルは，実存的生き方の最高段階を「宗教的実存」と呼び，偉大さと悲惨さの間を揺れ動く人間の不安定なあり方を直視しつつ，神の愛のもとに生きることの大切さを説いた。
- ② ルターは，教会を通じてこそ信仰が成り立ち，救済がなされるという従来のキリスト教のあり方を批判して，聖書を通じて一人ひとりが直接神と向き合う信仰の重要性を唱えた。
- ③ スピノザは，「神即自然」，すなわち神は無限で永遠の唯一の実体であり，自然そのものであるとして，すべての事物を，神を表現するものとして「永遠の相のもとに」見ることの重要性を主張した。
- ④ ウェーバーは，プロテスタンティズムの禁欲的な職業倫理が資本主義の精神を生み出したと考え，キリスト教信仰と近代産業社会の関係について新たな捉え方を示した。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 4	32	①	3

2001 年本試

問 3 中世ヨーロッパ世界の権威に異議をとなえたルネサンスや宗教改革の運動に関して、カルヴァンについての記述として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

5

- ① 斬新^{ざんしん}な技法による絵画を制作したり、軍事・土木技術や都市計画などに携わったりするとともに、自然学のあらゆる分野にわたって、観察結果やアイデアなどを記した膨大な手稿を残し、「万能人」とたたえられた。
- ② 神によって正しい人間と認められるためには内面的な信仰だけが重要だと主張し、教会の権威による免罪符(贖宥^{しよくゆう}状)を厳しく批判するとともに、一般の人々が聖書を読むことができるようにドイツ語に翻訳した。
- ③ 個々人の救済は神によって予定されており、人が自分の救済を確信するためには神から与えられた自分の職業に禁欲的に励むほかはないと主張して、厳格な規律のもとにキリスト教都市を実現しようとした。
- ④ 思慮のない恩情のゆえに混乱を引き起こす君主に比べれば、残酷さをもって統一と平和を確立する君主のほうがはるかに憐^{あわ}れみ深いと主張するなど、他国の侵略にさらされているイタリアの分裂状況の克服を訴えた。
- ⑤ 当時用いられたラテン語訳聖書の誤りを正すため、新たに『新約聖書』のギリシャ語原典を校訂・翻訳するとともに、痴愚の女神に託して当時の教会の墮落や神学者の聖書解釈の愚劣さを痛烈に風刺した。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 3	5	③	3